

- 1 日本が自らを守るための必要最小限度の実力組織として保持している組織を何という？
 ① 国際協力隊 ② 国連平和維持軍 ③ 自衛隊 ④ 治安維持法
- 2 日本国憲法第9条において、日本が保持を禁止され、交戦権も認められないとされている軍勢力全体を指す言葉を何という？
 ① 軍隊 ② 陸海空軍 ③ 戦力 ④ 兵器
- 3 公務員などが憲法を守り、尊重しなければならない義務を何という？
 ① 教育を受けさせる義務 ② 憲法尊重擁護義務 ③ 勤労の義務 ④ 納税の義務
- 4 国民が国政に参加する最も重要な手段として、国民が代表者を選ぶ仕組みを何という？
 ① 選挙 ② 国民審査 ③ リコール ④ 直接請求
- 5 日本国憲法第9条が禁じる戦力には当たらないとする政府見解に基づき、自衛のための必要最小限度の実力組織として運用されている組織を何という？
 ① 保安隊 ② 警察予備隊 ③ 防衛省 ④ 自衛隊
- 6 日本国憲法第9条で、戦争や戦力の保持とともに否定されている、国家が戦争を行う法的権利を何という？
 ① 統治権 ② 交戦権 ③ 行政権 ④ 立法権
- 7 国家権力の暴走を防ぐために、政治を行う者も法に従わなければならないという考えを何という？
 ① 法律 ② 法の支配 ③ 条約 ④ 命令
- 8 他人の人権との衝突を防ぐために、個人の自由や権利が制限される根拠となる考え方を何という？
 ① プライバシーの権利 ② 幸福追求権 ③ 知る権利 ④ 公共の福祉
- 9 大日本帝国憲法において、統治権の総攬者とされたのは誰？
 ① 天皇 ② 摂政 ③ 内大臣 ④ 枢密顧問官
- 10 大日本帝国憲法のもとで、天皇を補佐する役割を担った大臣たちのことを何という？
 ① 枢密院議長 ② 貴族院議長 ③ 国務大臣 ④ 衆議院議長
- 11 天皇が国事行為として任命し、内閣の首長として行政権を統括する役職を何という？
 ① 衆議院議長 ② 参議院議長 ③ 内閣総理大臣 ④ 最高裁判所長官
- 12 日本国憲法第11条で、国民が侵すことのできないものとして規定されている権利を何という？
 ① 基本的人権 ② 身体的自由 ③ 法の下での平等 ④ 信教の自由
- 13 天皇が行う国事行為に対して必要とされる、内閣からの政治的な責任を伴う手続きを何という？
 ① 助言と承認 ② 国会の同意 ③ 天皇の認証 ④ 内閣の責任
- 14 法律や条約、政令などが成立したことを国民に広く知らせるために、天皇が行う国事行為を何という？
 ① 公布 ② 指名 ③ 任命 ④ 批准
- 15 国のあらゆる法の中で最も強い効力を持つため、憲法に反する法律や命令を無効にできる法的な地位を何という？
 ① 政令 ② 最高法規 ③ 法律 ④ 規則



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1954年に発足した <u>自衛隊</u> は、憲法が禁じる「戦力」には該当しない「必要最小限度の実力」とであるという政府の見解に基づいています。		3 <u>自衛隊</u>	☐
2	この条文では、陸海空軍その他の <u>戦力</u> を保持せず、国の交戦権を認めないと規定しています。		3 <u>戦力</u>	☐
3	憲法第99条により、天皇、摂政、国務大臣、国会議員、裁判官、その他の公務員は、憲法を尊重し擁護する義務を負っています。		2 <u>憲法尊重擁護義務</u>	☐
4	<u>選挙</u> は、国民が選んだ代表者が国会で話し合っ法律や政策を決める「間接民主制」の根幹です。		1 <u>選挙</u>	☐
5	警察予備隊を前身とし、現在は陸上・海上・航空の三 <u>自衛隊</u> で構成されています。		4 <u>自衛隊</u>	☐
6	第9条第2項には「国の <u>交戦権</u> は、これを認めない」と明記されています。		2 <u>交戦権</u>	☐
7	これは個人の恣意的な支配を否定し、国民によって制定された憲法によって権力を縛る考え方です。		2 <u>法の支配</u>	☐
8	<u>公共の福祉</u> とは、社会共同体全体が円滑に維持されるための利益のことです。		4 <u>公共の福祉</u>	☐
9	大日本帝国憲法では、 <u>天皇</u> が「神聖にして侵すべからず」とされる絶対的な主権者でした。		1 <u>天皇</u>	☐
10	大日本帝国憲法では、行政権は天皇にあり、その天皇を助ける役割として <u>国務大臣</u> が置かれました。		3 <u>国務大臣</u>	☐
11	国会の指名を受けて天皇が任命します。		3 <u>内閣総理大臣</u>	☐
12	<u>基本的人権</u> とは、単なる法律で与えられたものではなく、人間が当然に持っている普遍的な価値であるとする考え方です。		1 <u>基本的人権</u>	☐
13	天皇のすべての国事行為には、内閣の <u>助言と承認</u> が必要です。		1 <u>助言と承認</u>	☐
14	国会で議決された法律や憲法改正の案、内閣が定めた政令などは、天皇によって <u>公布</u> されることで初めて法としての効力を持ちます。		1 <u>公布</u>	☐
15	憲法は「 <u>最高法規</u> 」とされ、すべての法律や命令は憲法に反することができません。		2 <u>最高法規</u>	☐

言えなかった用語ノート